

1. 教育計画

成人看護学

分野	専門分野Ⅱ 成人看護学	科目名	おとなの生活再構築を支える看護Ⅱ（急性期の看護）
単位・時間	1単位・15時間	対象学年	2年生
方法	講義	時期	後期
講師名 （担当授業時間数）	法人講師 宮本瑤子（4時間） 法人講師 神尾悠美（10時間）		
学習目標	急性期（周手術期）における看護の方法を学ぶ。		
成績評価方法	筆記試験		
使用テキスト	医学書院：系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論 照林社 成人看護実習ガイドⅠ（急性期・周手術期）		
参考文献			
履修上の留意	試験の受験資格：規定時間の講義への出席、提出物の期限を厳守する		
講師からの メッセージ	急性期看護について、皆様と一緒に考え学びを深め、知識・技術を高めていきたいです。また、興味を引き出すことのできるように、講義を工夫したいと思います。よろしくお願いいたします。		

2. 授業計画

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
1	2	外科的治療を要する疾患・症状	1. 外科的治療の適応 2. 腫瘍 3. 外傷・熱傷とショック	講義	
2	2	外科的治療の実際	1. 外科的基本手技 2. 低侵襲手術 3. 臓器移植	講義	
3	2	周手術期看護の概論	1. 手術を受ける患者の状況 2. チーム医療と看護師の役割 3. インフォームドコンセント 4. 周術期における安全管理 5. 院内感染予防	講義	手術室
		手術前患者の看護	1. 外来看護師の役割 2. 外来における手術前の患者の看護 3. 手術前の具体的援助 4. 日帰り手術を受ける患者の看護		
4	2	手術中患者の看護	1. 手術中の看護の要点 2. 手術室におけるかんぐの展開 3. 手術室の環境管理	講義	手術室 看護師
5	2	手術後患者の看護	1. 手術後の回復を促進するための看護 2. 腹術後合併症の発生頻度	講義	

回	時間	主題	授業内容	形態	備考
6	2	手術後患者の看護	3. おこりやすい術後合併症の予防と発生時の対応 4. 自己管理に向けた援助 5. 在宅療養者への支援	講義	
7	2	集中治療を受ける患者の看護	1. 集中治療・看護の概念と役割 2. 集中治療室 3. 集中治療における看護の実際	講義	
8	2	評価	筆記試験		